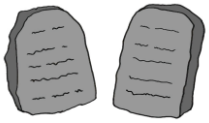
４月２９日　　**テーマ：「ほかの神々があってはならない」**

聖書個所：出エジプト記２０章１節～３節



◆今日のみことば

“あなたには、わたしのほかに、ほかの神々があってはならない。”

出エジプト記２０章３節

◆メッセージ

あなたには宝物がありますか。あなたのお父さんやお母さんにとっては、あなたが宝物でしょうね。お父さんやお母さんがあなたを愛しているように、神さまはあなたを愛しておられます。あなたを愛し、あなたを救ってくださる神さまは、あなたに命じておられます。「わたしがあなたを愛しているから、あなたはわたしを第一とし、わたしを礼拝しなさい。ほかのものを第一にしたり、礼拝したりしてはいけません」と。

私たちは神さまをいちばんにして、神さまだけを礼拝しましょう。でも気をつけていないと、ほかのものが神さまのとなりにいて、私たちの心をうばってしまうことがあります。神さまは仏像や神社などのほかの神さまも礼拝しながら、まことの神さまを礼拝するのをきらわれます。それはそうですね。たとえばあなたのお母さんの前で、あなたが別の人をお母さんと呼んで甘えたら、お母さんの心は痛むでしょう。ほかの人の信仰を馬鹿にしたりしてはいけません。文化財は大切にしましょう。でも、それをまことの神さまといっしょに礼拝してはいけません。

家族や友だち、お金や仕事、学校や会社、国や名誉、趣味や遊び、どれもみんな大切です。でも、これらを礼拝してはいけません。お金を礼拝するということは、お金のためなら何でもしてしまうということです。それではお金の奴隷ですね。お金を神さまにしてしまってはいけません。ネブカデネザルという王さまがドラの平野に金の像を立て、「国民はみんな、拝みなさい」と命令した時、ダニエルさんと仲間たちは拝みませんでした。神さまより大切なものはないからです。神さまをいちばんにして、神さまだけを礼拝しましょう。神さまをいちばんにして、神さまだけを礼拝していると、神さまはあなたに、良い家族と友だち、正しいお金や仕事、すばらしい先生や良い成績、名誉や喜び楽しみを、きっとくださるでしょう。

◆お祈り

「いつもどんなときでも、私のために祈ってくれる人たちがいることありがとうございます。私もお友だちのためにお祈りしますから、イエスさま守ってあげてください。」

（市川福音キリスト教会牧師　山口陽一）